

[2021.08.06]

証券コード：4392 東証一部／福証本則

2021年12月期 第2四半期 決算説明資料



目次

会社概要	P.2
FY2021 第2四半期決算概要	P.5
東証市場再編に向けた方針	P.15
今期の取り組み	P.17
参考資料	P.28

会社概要



FIG会社概要（グループ相関図）

 Future Innovation Group F I G（東証一部・福証本則） 純粋持株会社	商号	F I G株式会社（Future Innovation Group, Inc.）
	設立	2018年7月2日 ※グループ前身のモバイルクリエイト設立は2002年
	代表者	代表取締役社長 村井 雄司
	所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
	従業員数	719名（2021年6月末現在連結）

グループ事業会社

情報通信

中核会社



モバイルクリエイト

中核会社



ケイティーエス



オプトエスピー



ciRobotics



PRIMECAST
プライムキャスト

孫会社（国内4社、海外2社）

装置

中核会社



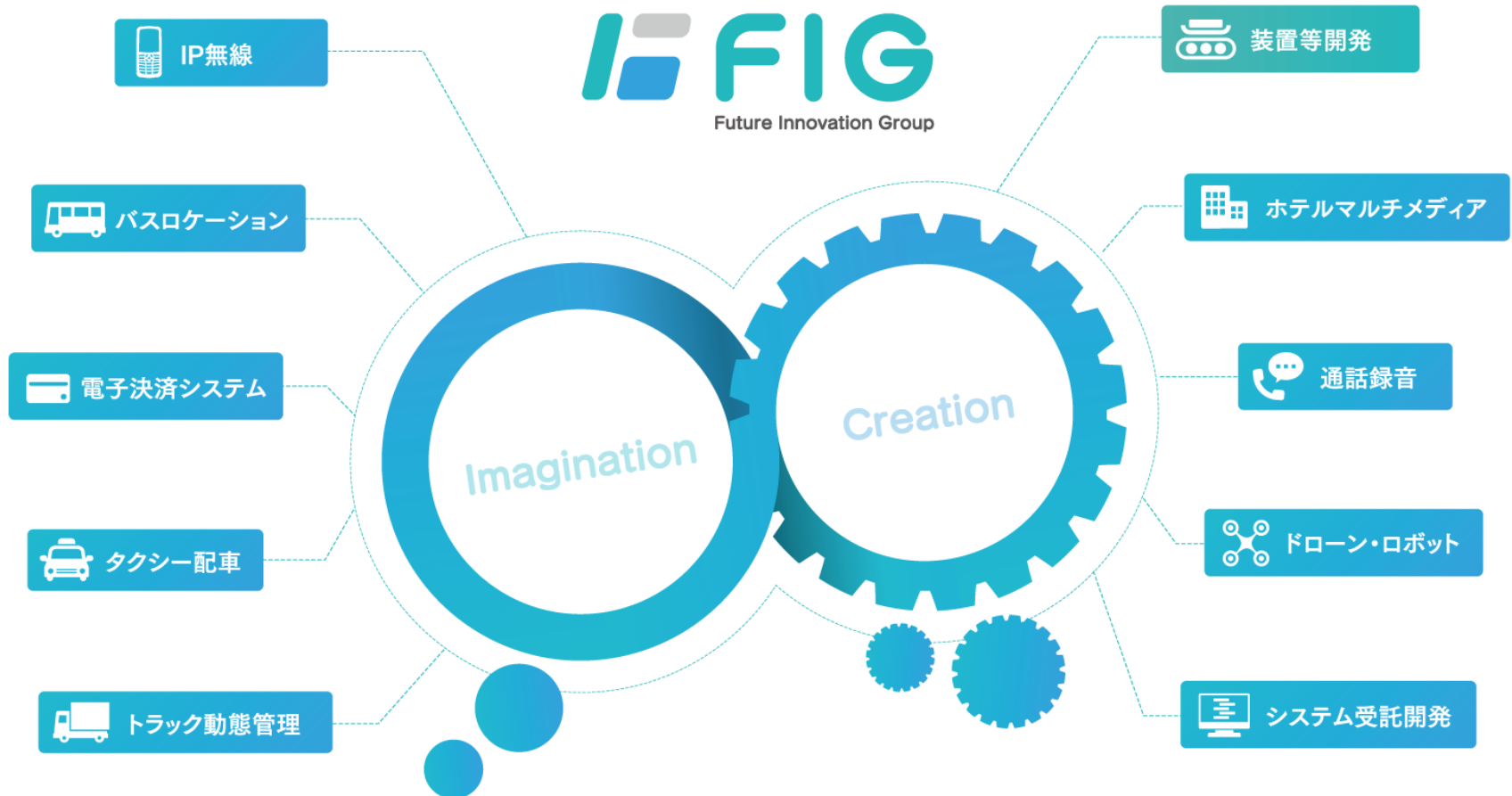
石井工作研究所

情報通信事業

装置等関連事業

想像と技術と情熱で快適な未来を創造

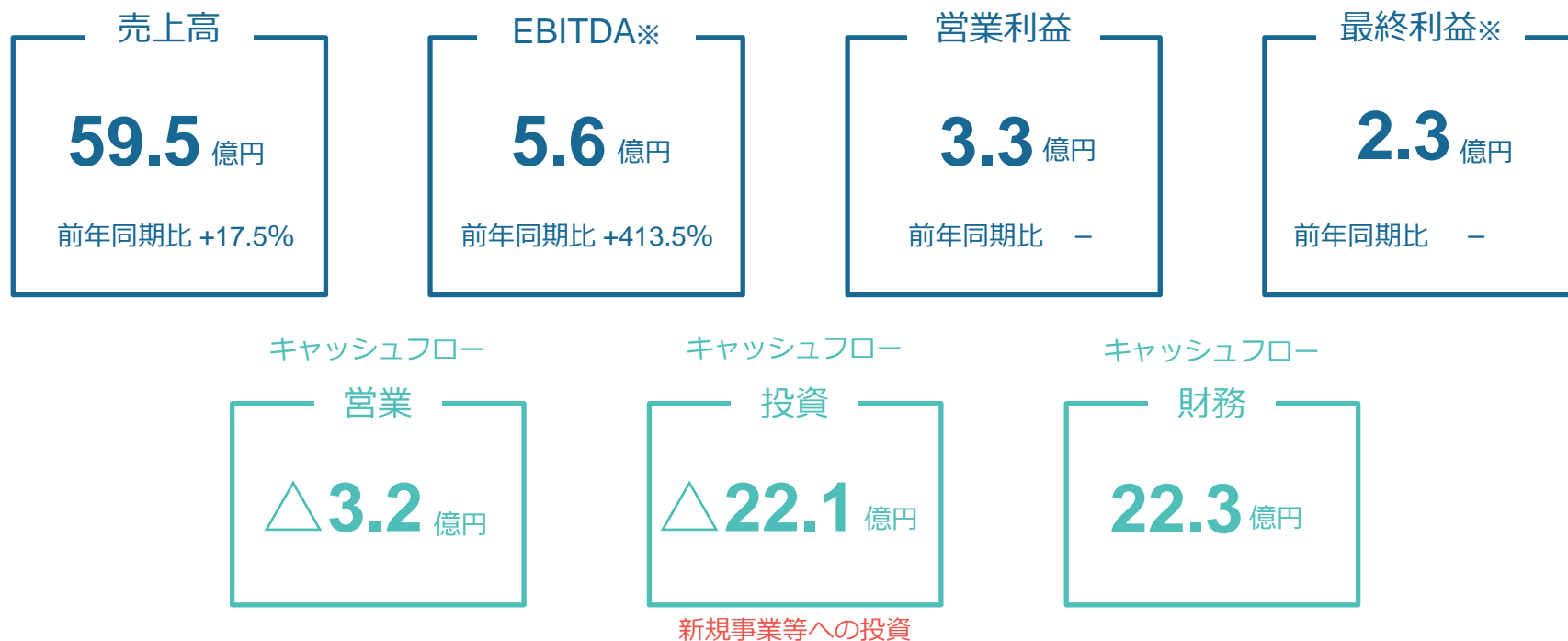
バーチャルとリアルを融合したIoT分野でのサービスを提供し、スマートな社会の実現に貢献します



FY2021 第2四半期決算概要



FY2021 第2四半期決算ハイライト



Point

- 情報通信事業はストックビジネスの拡大により業績好調を維持し、装置等関連事業についても業績回復傾向（黒字化）
- 新型コロナウイルス感染拡大による業績への影響はあるものの、徐々に緩和方向に向かっている
- 新規事業（本社前土地の有効活用による不動産賃貸）への投資は予定どおりに実施

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

※最終利益 = 親会社株主に帰属する四半期純利益

業績サマリー

(単位：百万円)

	FY2020 2Q累計	FY2021 2Q累計	増減額	増減率
売上高	5,067	5,952	+ 885	+ 17.5%
売上総利益	1,136	1,619	+ 482	+ 42.5%
EBITDA	109	564	+ 454	+ 413.5%
営業利益	△125	335	+ 460	—
経常利益	△102	344	+ 446	—
最終利益	△202	236	+ 439	—

セグメント別業績

(単位：百万円)

	FY2020 2Q累計	FY2021 2Q累計	増減額	増減率
売上高	5,067	5,952	+ 885	+ 17.5%
情報通信事業	3,081	3,587	+ 505	+ 16.4%
装置等関連事業	1,985	2,365	+ 379	+ 19.1%

(単位：百万円)

	FY2020 2Q累計	FY2021 2Q累計	増減額	増減率
営業利益	△ 125	335	+460	—
情報通信事業	337	495	+157	+ 46.9%
装置等関連事業	△ 230	137	+367	—
新規事業	—	△ 2	△ 2	—
調整額	△ 232	△ 294	△ 62	—

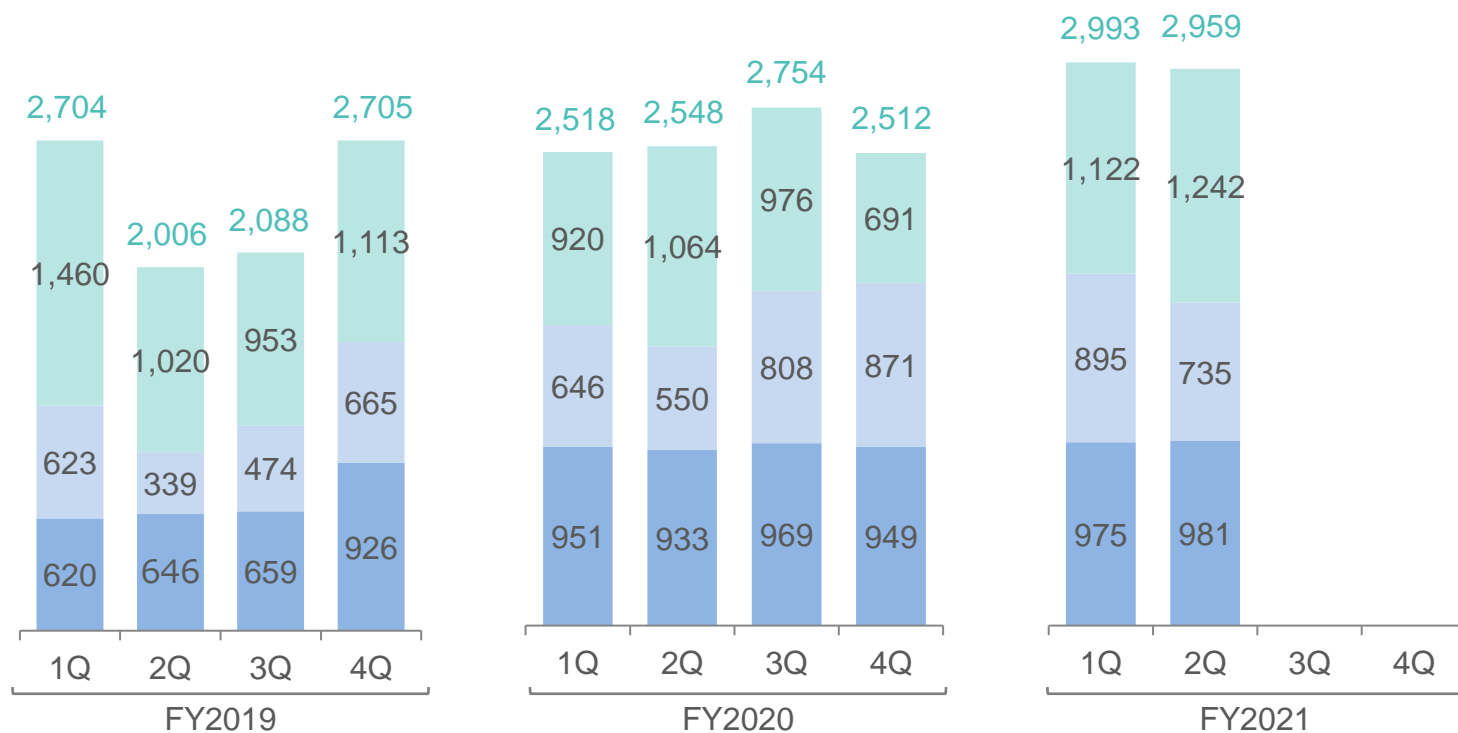
※新規事業の売上高計上はFY2022からの予定

四半期 売上高推移

- 新型コロナウイルス禍にあってもストックビジネスは拡大
- FY2021 通期売上高計画110億円に向かって順調に推移

- 装置等関連事業
- 情報通信事業 フロービジネス
- 情報通信事業 スtockビジネス

(単位：百万円)

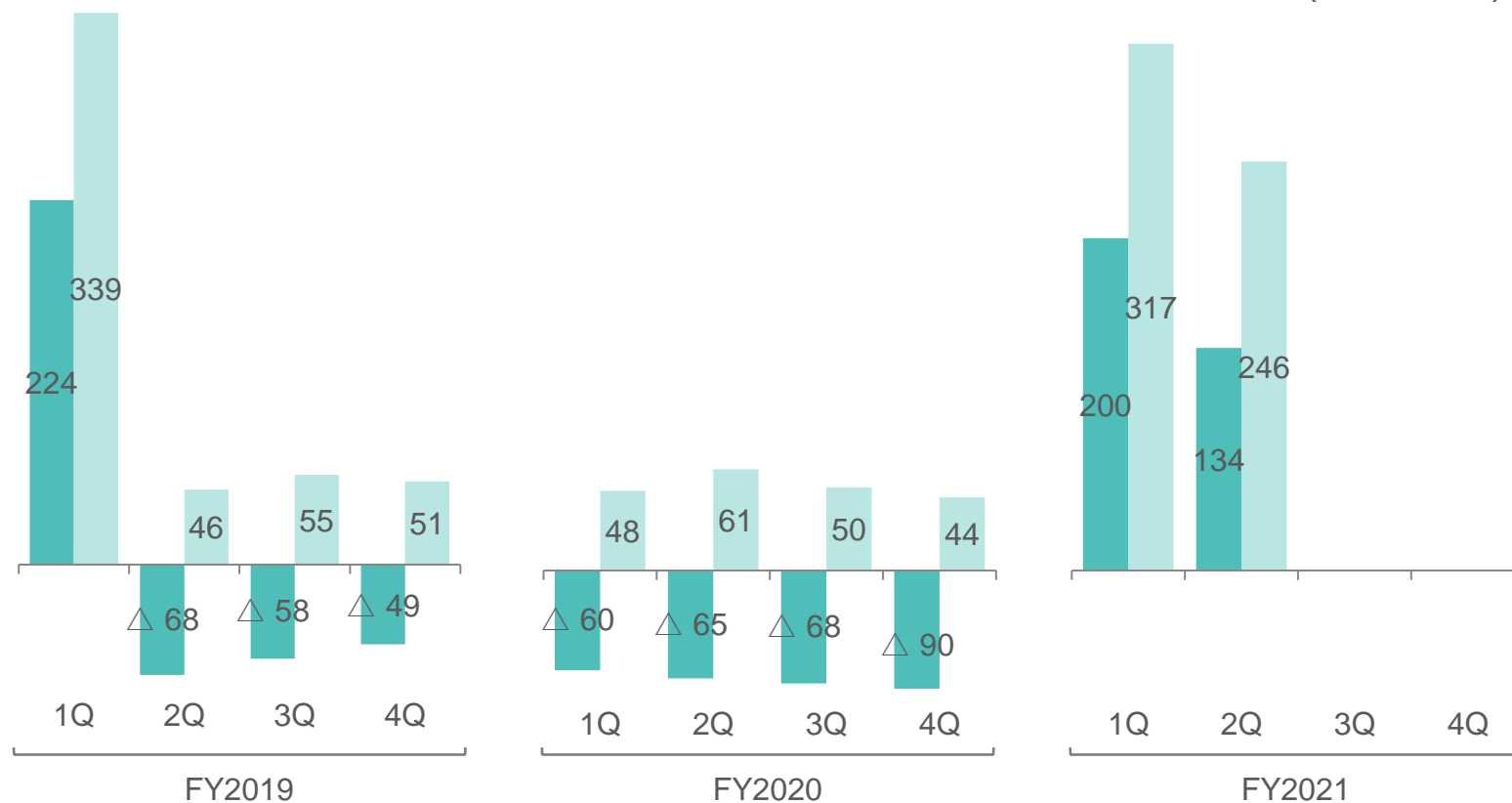


四半期 営業利益・EBITDA推移

- 当期は四半期営業利益が黒字化
- EBITDAは継続的にプラスを維持

■ 営業利益
■ EBITDA

(単位：百万円)



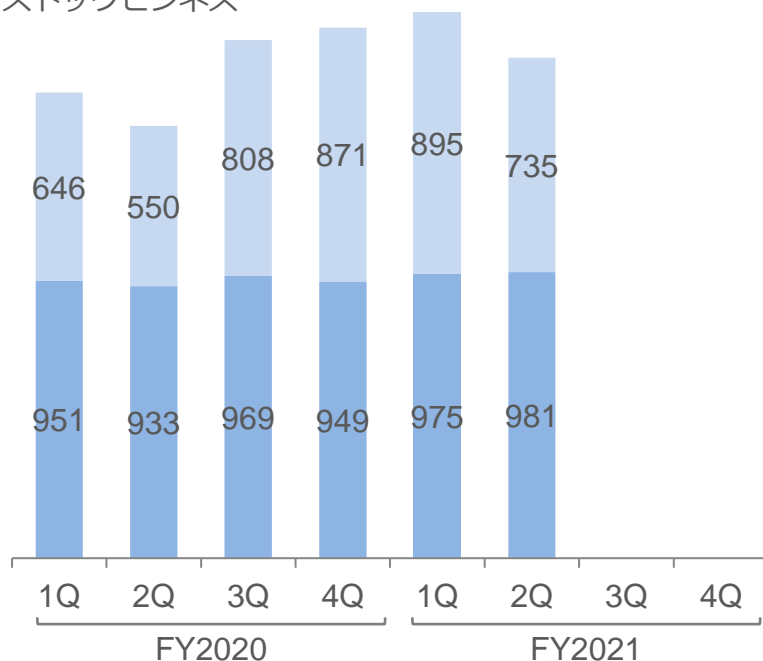
情報通信事業 四半期業績推移

- ▶ 得意とする公共交通を中心としたペイメントサービスや地方自治体の防災情報ネットワークとして業務用IP無線システムiMESHが採用されるなど新規導入が好調に推移
- ▶ 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言等の再発令により、ホテル向けマルチメディアシステムの新規案件が苦戦（当年度の後半からは徐々に回復傾向になると予想）

売上高

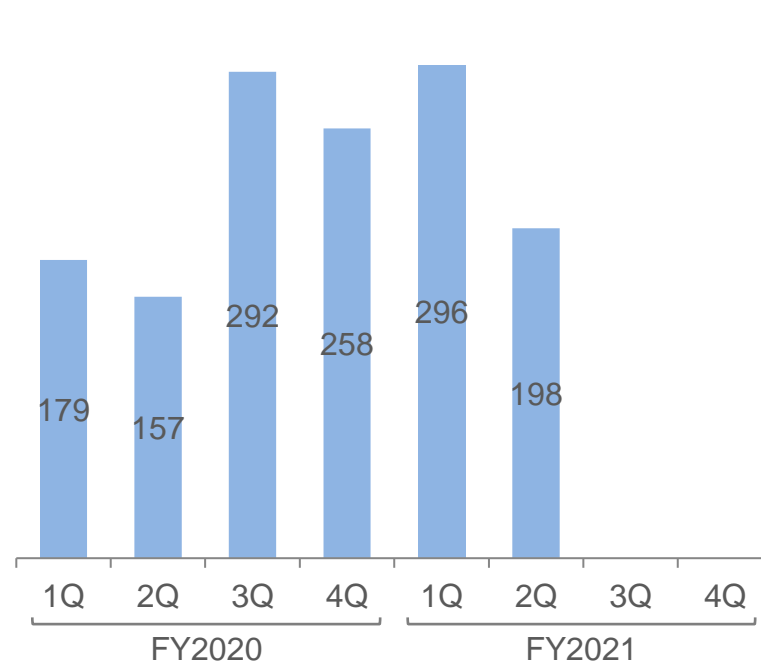
(単位：百万円)

- フロービジネス
- ストックビジネス



営業利益

(単位：百万円)

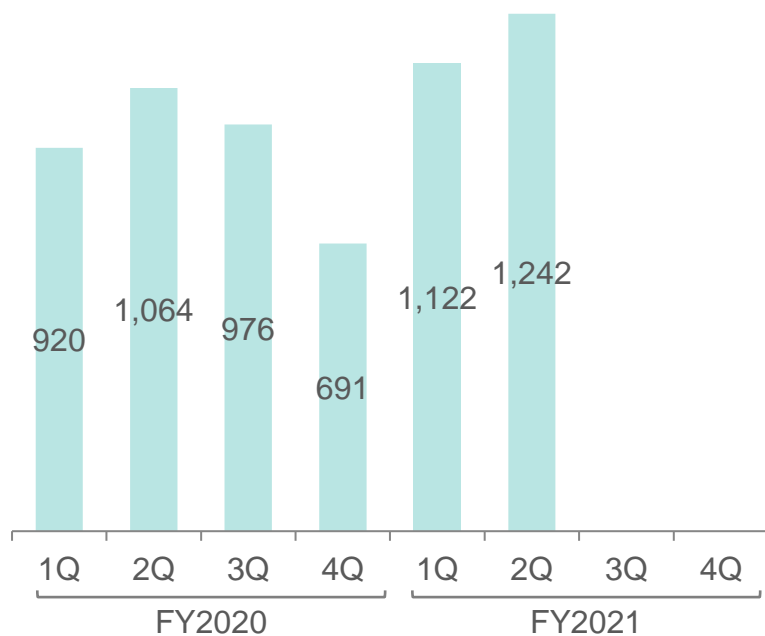


装置等関連事業 四半期業績推移

- FY2020は米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響により業績不振が継続していたが、売上高は回復基調
- 利益面においても工程管理や原価管理とともに工場稼働率の改善を徹底し、黒字を確保

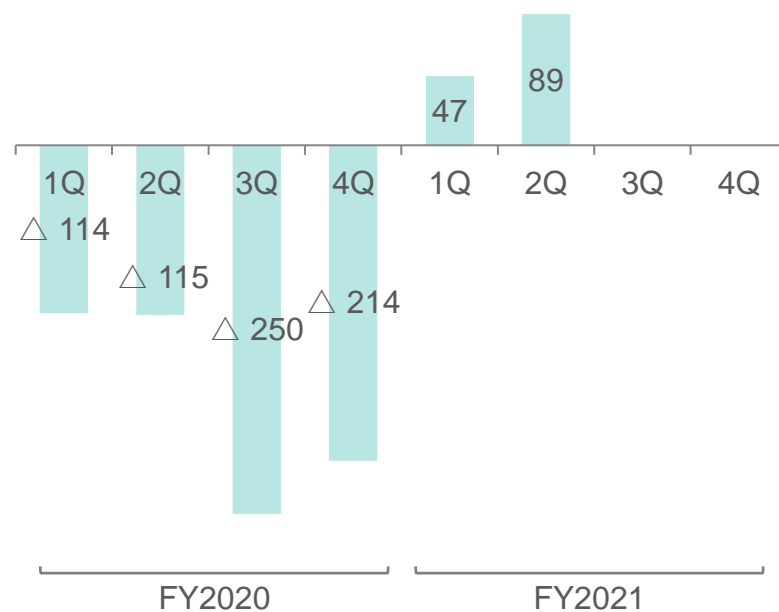
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



貸借対照表

2020年12月期末

資産合計 15,294

流動資産	8,461	その他負債	2,270
		有利子負債	4,713
固定資産	6,833	純資産	8,311

2021年12月期2Q

資産合計 18,840

流動資産	9,647	その他負債	2,950
		有利子負債	7,121
固定資産	9,193	純資産	8,769

(単位：百万円)

※新規事業分への投資により有利子負債の増加

	2020年12月期末	2021年12月期2Q
現金預金	2,341	2,052
NET有利子負債	2,371	5,068
自己資本比率	53.4%	45.8%
ネットD/Eレシオ	0.29倍	0.59倍
(新規事業分)		
新規事業分の有利子負債	1,182	3,212
新規事業分を除く有利子負債	3,531	3,909

※有利子負債はリース債務を除く利子を支払っている債務

FY2021 通期計画

(単位：百万円／下段は売上比)

	FY2021 2Q実績	通期計画	2Q進捗率
売上高	5,952 (100.0%)	11,000 (100.0%)	54.1%
営業利益	335 (5.6%)	500 (4.5%)	67.0%
経常利益	344 (5.8%)	468 (4.3%)	73.5%
最終利益	236 (4.0%)	294 (2.7%)	80.5%
配当金 (予想)	—	5円	—

※最終利益 = 親会社株主に帰属する当期 (四半期) 純利益

東証市場再編に向けた方針



東証市場再編に向けた方針

当社の方針（2022年4月に予定されている新市場区分）

プライム市場を選択予定 企業価値「倍増への挑戦」

今後のスケジュール

- 2021年9～12月 「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」の提出
- 2022年2月 中期経営計画発表

東証新市場 適合状況について

	プライム市場上場維持基準	当社適合状況
株主数	800人以上	○
流通株式数	20,000単位以上	○
流通株式時価総額	100億円以上	×
流通株式比率	35%以上	○
売買代金	1日平均売買代金0.2億円以上	○

今期の取り組み



事業の重点テーマ

■ ストックビジネスへのシフトを加速

- 既存のフロー&ストック（モノ売りからのサービス展開）のビジネスモデルから月額定額化（完全ストック化）を推進 ※サブスクリプションモデル
- 顧客基盤に対して+aのサービスを創出する

■ ペイメントを中心としたサービス展開へ

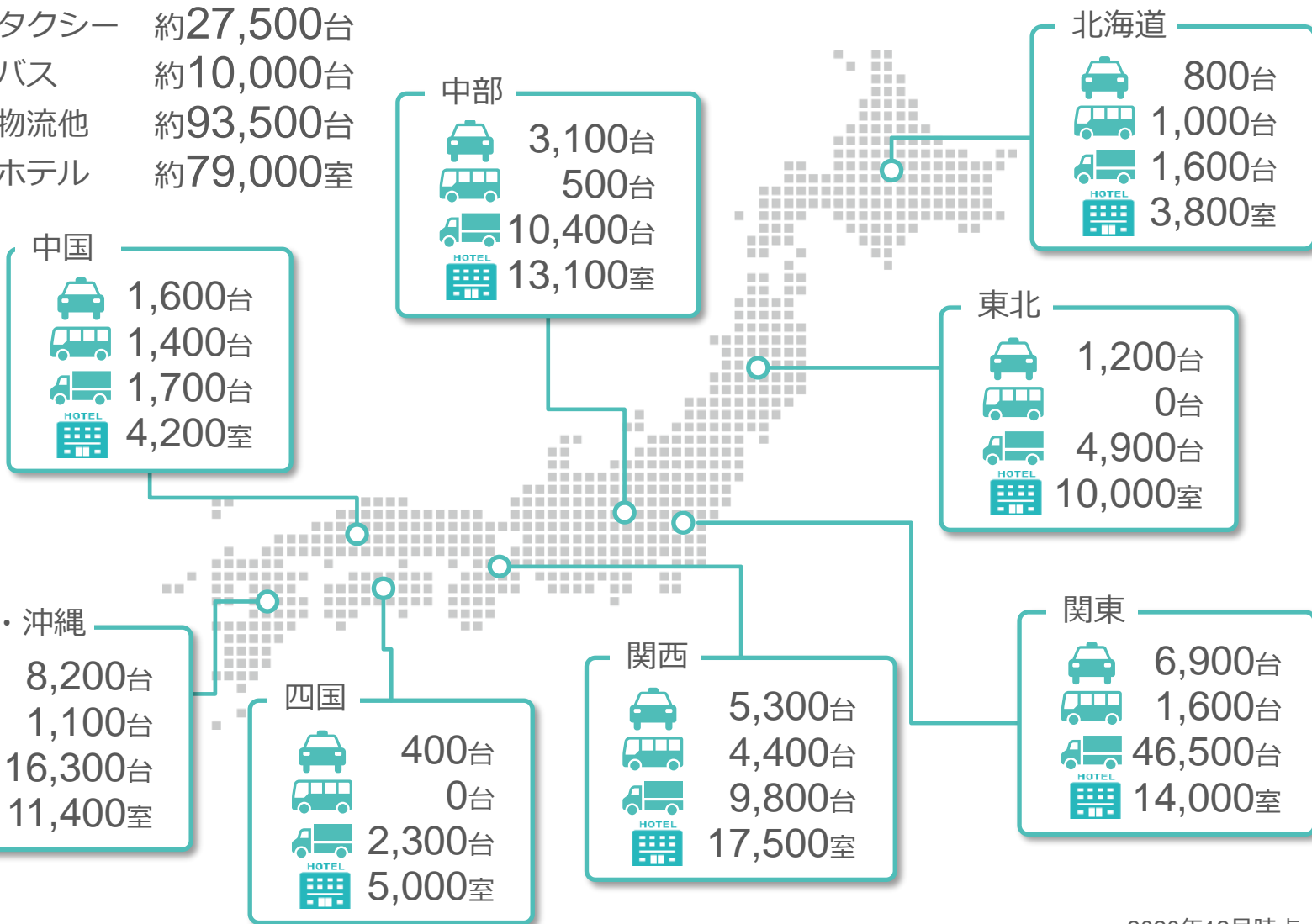
- 得意とする公共交通を中心にペイメント中心のサービス構成へとシフト、ポイントサービスや企画乗車券電子化、ODデータ（乗降人員カウント）なども展開する

■ グループ連携事業

- バーチャルとリアルの技術力を融合してロボット開発を本格的にすすめる（ホテルマルチメディアとも連携）

顧客基盤（月額サービス契約数21万件）

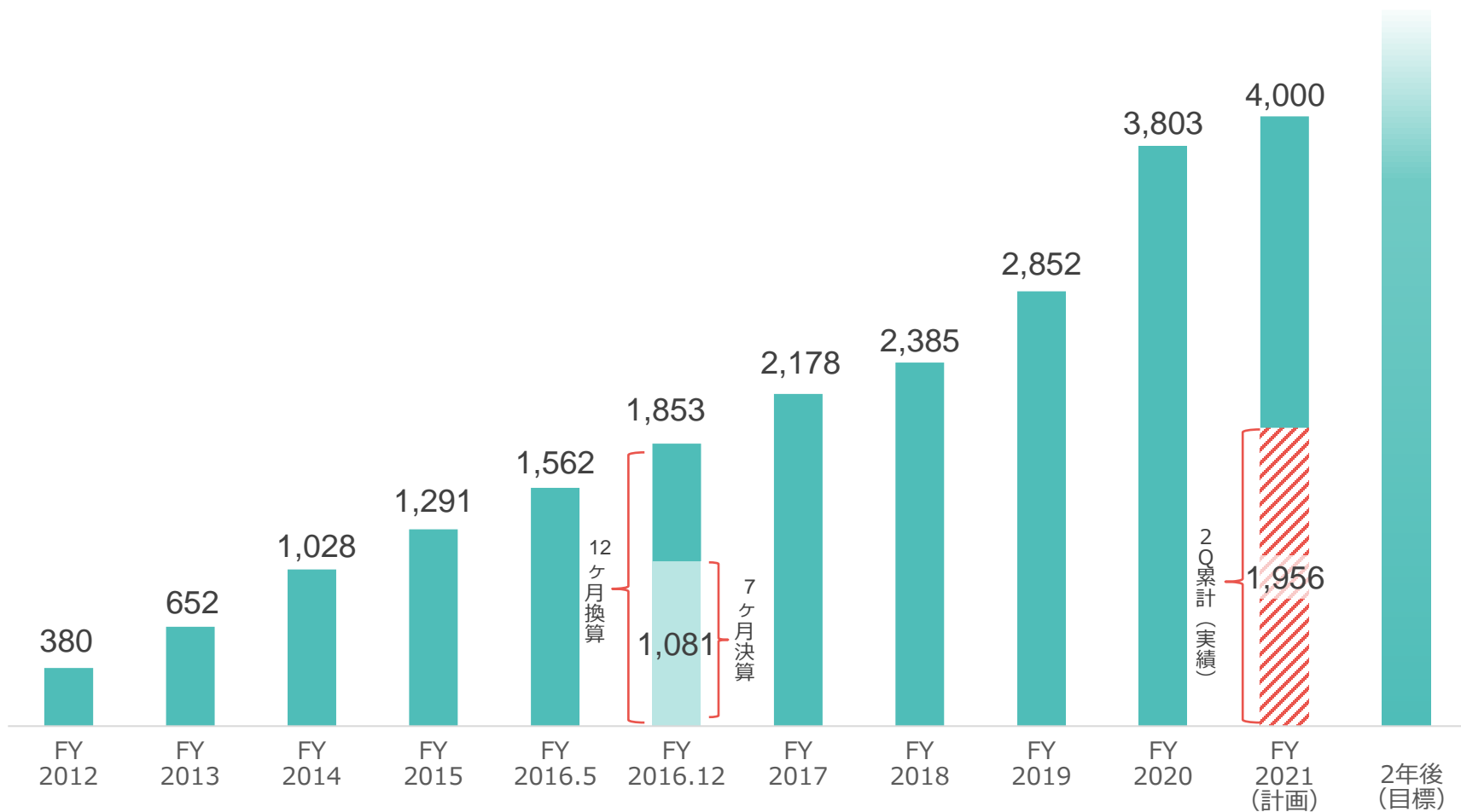
-  ...タクシー 約27,500台
-  ...バス 約10,000台
-  ...物流他 約93,500台
-  ...ホテル 約79,000室



2020年12月時点

ストック売上の推移

(単位：百万円)



サービス拡張（IP無線システム）

ハンディ端末の導入好調

- ▶ 一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）の本部と全国52支部のロードサービス車両に配備
- ▶ 仙台市役所へ災害時の通信手段として約800台のIP無線機を配備



JAF

仙台市役所

大規模自然災害に伴う支援措置

- ▶ 大規模自然災害により被災された地域の皆さまを対象に無償貸与による支援措置を実施

大規模自然災害に伴う支援措置

IP無線機および
動態管理システムモバロケ
無償貸与

IP無線システムのサービス拡張

- ▶ LINEのトーク上で車両位置を確認・接近通知を受信
- ▶ お知らせの一斉送信
- ▶ 幼稚園・自動車学校の送迎バスなどに導入
- ▶ 送迎バス以外にも展開予定

iMESH for LINE



『いまどこ?』

トーク上で自分が利用するバスの現在地を確認できる



『地図で確認』

運行しているすべての送迎バスが地図上で確認できる

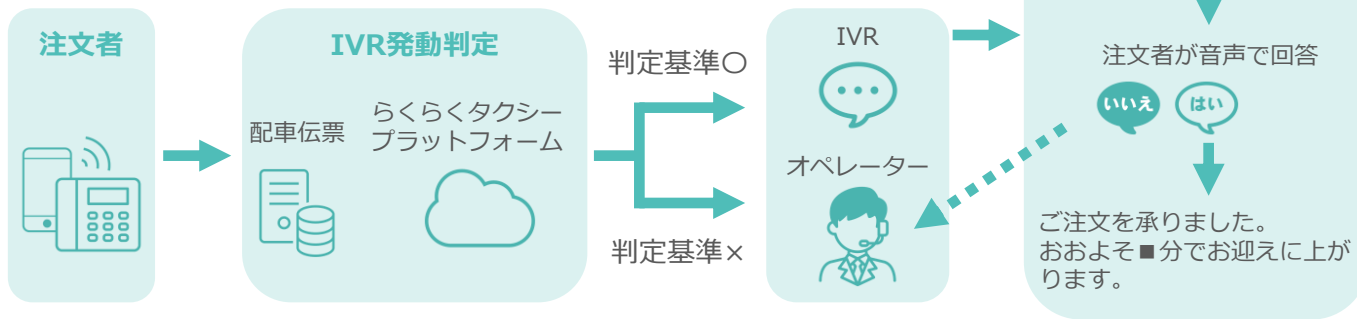
サービス拡張（タクシー）

配車室受託・IVR（自動音声応答システム）とAIによる配車DX推進

配車室受託は好調に拡大
全国のタクシー会社から引き合いあり。

IVRによる配車DXを推進
電話が集中する時間帯や深夜・早朝のオペレーターが少ない時間帯をバックアップ。電話の取りこぼし防止やオペレーターの負担を軽減。

IVRによる配車の流れ



タクシー車載機ナビシステムタブレット化

タブレット化のメリット

- 従来の車載専用機と比べ低価格での導入が可能
- オンライン地図を採用し、常に最新の地図に自動更新
- メーターと連動し、シンプルで見やすい簡単操作を実現
- 配車室とも双方向通話・定型メッセージなど円滑なコミュニケーションが可能



配車室

配車指示受付
双方向通話



LINEによるタクシー配車サービス開始

らくらくタクシー for LINEサービス開始



LINE公式アカウントで
友だち追加

トーク画面で「タクシーをよぶ」
ボタンをタップ

配車場所・日時等を
指定し注文

車両接近情報は
トークでお知らせ

ペイメント（今後の事業展開）

ペイメント

×

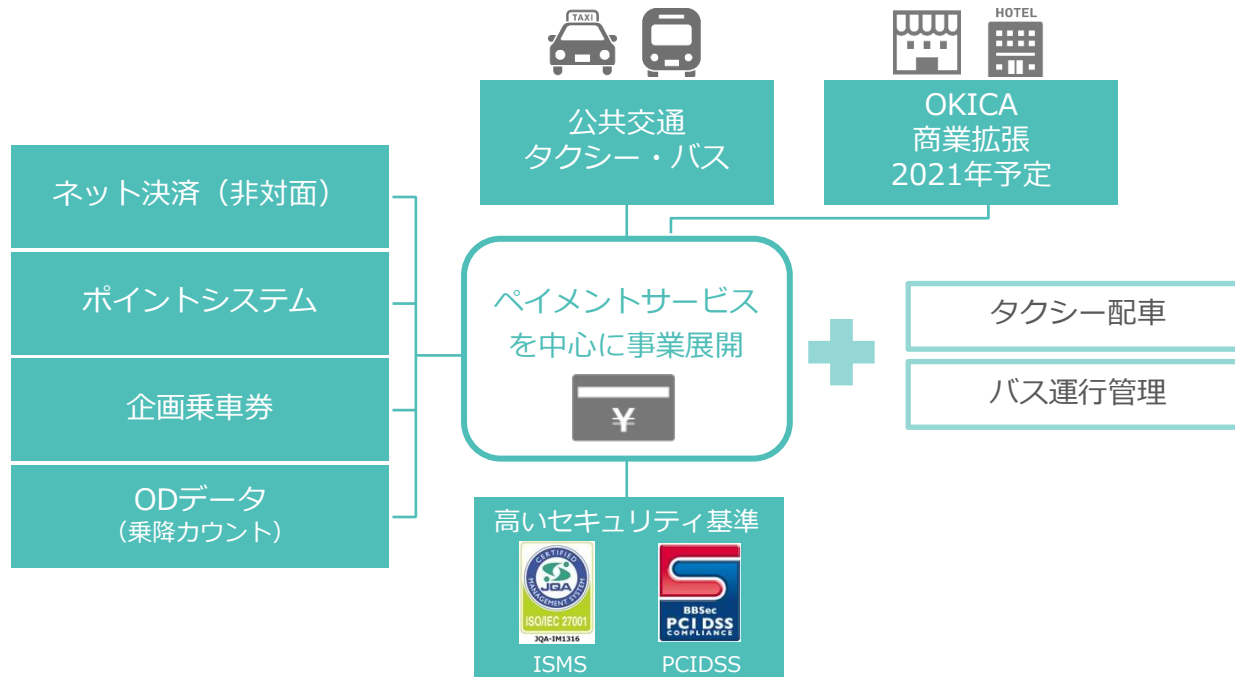
公共交通

×

位置情報

Maasの基盤整備

これからの事業イメージ



ISMS:情報セキュリティマネジメントシステム

PCIDSS:国際カードブランド5社共同で策定されたカード情報保護に関する国際基準

※モバイルクリエイトは上記基準に準拠しています

ペイメント（バス）

ICカードを活用したバスの「共通乗車ポイントサービス」

- モバイルクリエイイトがICカードを活用したバスの「共通乗車ポイントサービス」のシステム構築に参画
- 神戸市バス・山陽バスにご乗車いただくと、1か月間のご利用額に応じて、翌月15日にポイントを付与
- 貯まったポイントはバス乗車時に1ポイント=1円としてご利用可能



モバイルチケット

- 定期券やバスチケットをQRコードにすることで、チケットカウンターや自動券売機での販売量を減少させ、コロナウイルス感染拡大の防止に努める
- 窓口や券売機に行かずともチケットを購入できる環境を構築することで チケット購入者の増加を目指す
- （今後の展開）観光地・施設などの入場券もQRコードチケットとし多角的なモバイルチケットサービスの構築を目指す



ペイメント (OKICA)

OKICA商業分野拡張

キャッシュレス化を推進し、沖縄県の地域マネーを目指す

- 2021年8月 公共交通（モノレール・路線バス）に加え、商業店舗やタクシーにも利用範囲を拡張
- QRコード決済に対応した利用者向けスマホアプリ（SmartOKICA）を導入予定（2021年8月時点では商業店舗・タクシーでのカード決済のみ）
- カードとスマホアプリ間での残高移動機能に対応

今回の拡張

2021年8月拡張

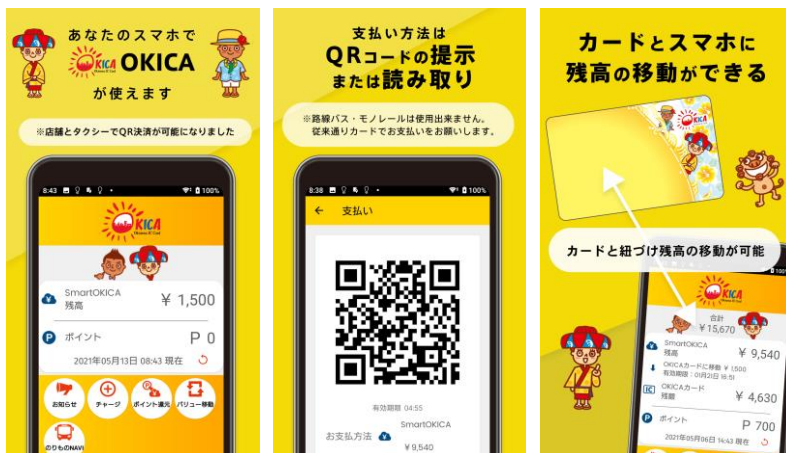


OKICAカード
商業拡張



今年度の拡張

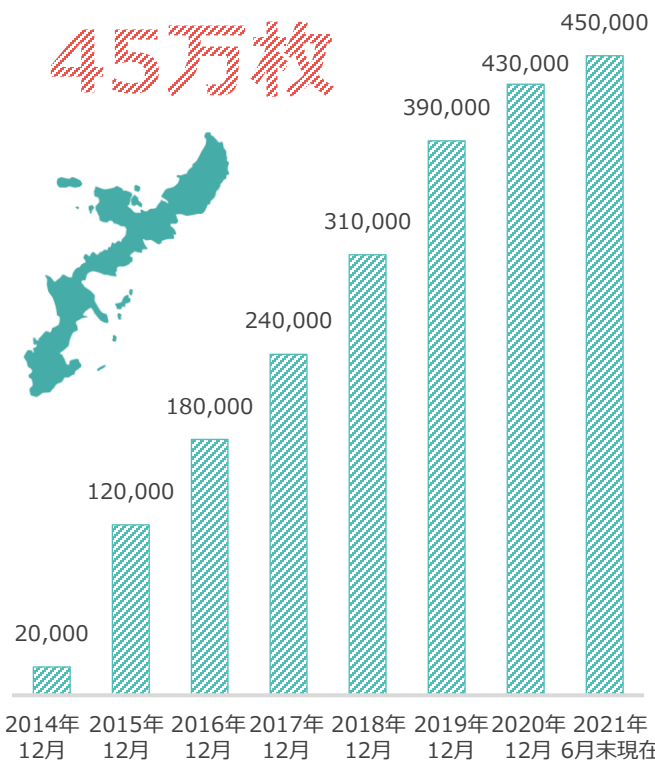
SmartOKICA
(QRコード決済)



OKICA累計発行枚数

(単位: 枚)

45万枚



グループ連携事業（ciRobotics+グループ4社）

オムロンとの共同開発ロボット

モバイルマニピュレーター「MoMa（モマ）」は人や障害物を検知し、ぶつかることなく動くことが出来るアーム付移動型作業ロボット。

モノを画像で認識して掴むことが可能で、通常のAGVがこなす搬送だけでなく、人のそばで安全に部品の陳列や組み立て作業の自動化が出来る協働ロボット。

▶ 大手医療機器メーカーへ導入

クリーンルーム内での空気清浄度の検査を人からロボットへ

▶ 大手半導体メーカーへ導入

生産工程内での製品搬送作業を人からロボットへ



自社オリジナル搬送ロボットでの実証実験

大分県の新型コロナウイルス感染症患者の宿泊療養施設内で、ロボットの自動走行によるお弁当配送、ごみ収集を実施。医療従事者の感染リスクの低減に貢献。

▶ 7/21に実験完了、今後サービス展開へ



※SiTV：マルチメディアシステム ※①と②は今回の実証実験の対象外（今後展開）

2021年12月期の株主優待

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象

10単元以上保有で
大分県産品の商品
(4,000円相当)

2021年12月期 株主優待

①有限会社徳丸米穀店 大分県産の新米7.5Kg

以下銘柄米詰め合わせ

- ・大分県産つや姫
- ・大分県産こしひかり
- ・大分県産ひのひかり



②株式会社おおよま夢工房

樽仕込高級梅酒ゆめひびき 500ml
桐箱入り



③有限会社田中醫油店

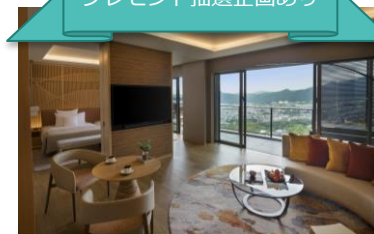
大葉ソースと果汁ドリンク
の詰め合わせ



④大分県地域環境保全基金 へのご寄付



寄附いただいた株主様対象
プレゼント抽選企画あり



詳しくは当社開示の「株主優待品の内容決定に関するお知らせ」をご参照ください。

参考資料



中核会社（モバイルクリエイイトの会社概要）

商号	モバイルクリエイイト株式会社 英文社名：Mobile Create Co.,Ltd.	
設立	2002年12月27日	
代表者	代表取締役社長 村井 雄司	
資本金	3億円	
本社所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号	
事業拠点	大分本社、東京営業所、関西営業所、福岡営業所	
従業員数	137名(2021年6月末現在)	
事業内容	携帯通信のインフラを活用した移動体通信網(MVNO事業)及びGPSを活用した移動体管理システムの開発・販売・運用・保守	

中核会社（モバイルクリエイティブの事業内容）



業務用IP無線システム「iMESH」

- 携帯電話通信網（NTTドコモ）を利用（日本全国利用可能。人口カバー率100%）
- 総務省の許認可不要、基地局不要、免許不要なので、すぐに利用可能
- 既存の業務用無線と同様に即時通話、一斉同報通信が可能
- 他の業務用無線よりも初期コスト、ランニングコストが安い。「GPS」を標準装備



タクシー配車システム「新視令」

- 無線システム、料金メーター、ナビゲーション機器等が連動
- 利用者の依頼に最適な車両を自動検索、自動配車を実現（業務効率化）



動態管理システム「モバロケ」

- トラック位置や動態情報がリアルタイムでPCやモバイル画面に表示
- 輸送ルート最適化（業務効率化）、急発進や最高速度などを警告（安全管理）



バスロケーションシステム「モバステーション」

- バス会社は、システムオンライン化による業務効率化を実現
- 利用者は、PCやモバイルから運行状況の確認や経路・乗り継ぎ検索が可能
- バスが停留所に接近すると、登録ユーザにはメールで、停留所には接近情報が表示



電子決済システム「Vクレジット」

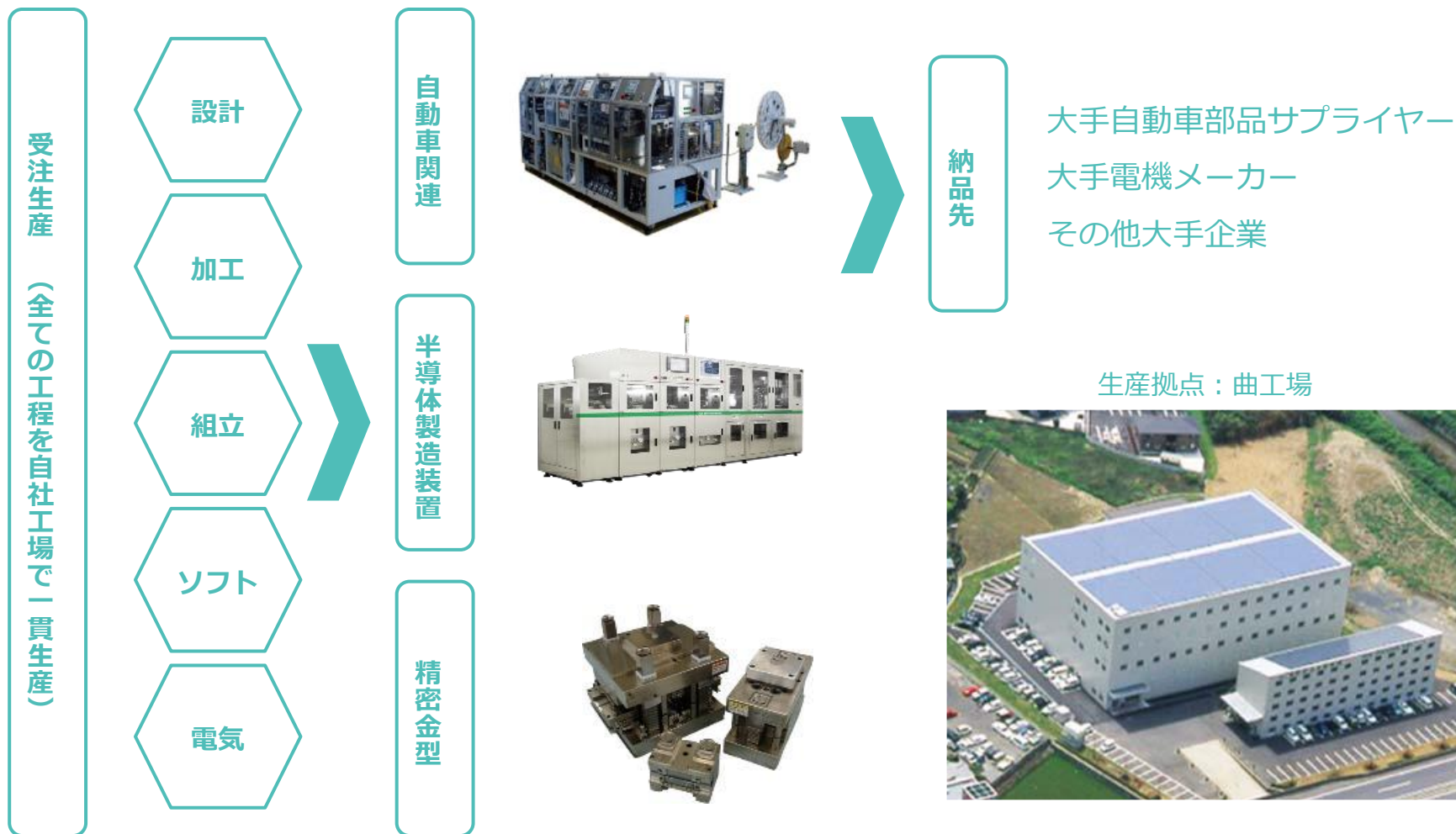
- 各種電子マネー、クレジットカードでスピーディな決済
- 自社開発(製造委託)による安価なFeliCa決済端末を使用

中核会社（石井工作研究所の会社概要）

商号	株式会社石井工作研究所 英文社名：ISHII TOOL & ENGINEERING CORPORATION	
設立	1979年1月5日	
代表者	代表取締役社長 中村 昭彦	
資本金	3億円	
本社所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号	
事業拠点	営業拠点：大分本社、東京営業所 生産拠点：曲工場（大分県）、杵築工場（大分県）	
従業員数	268名(2021年6月末現在)	
事業内容	半導体・自動車関連自動化装置、医療関連機器製造装置、自動包装装置などの設計・製造、精密金型、精密加工部品の設計・製造	

中核会社（石井工作研究所の事業内容）

- ▶ 部品から自社で制作し、多岐にわたる精密加工技術を有す
- ▶ 高い「ものづくり」の技術と大手企業を中心とした優良な顧客基盤



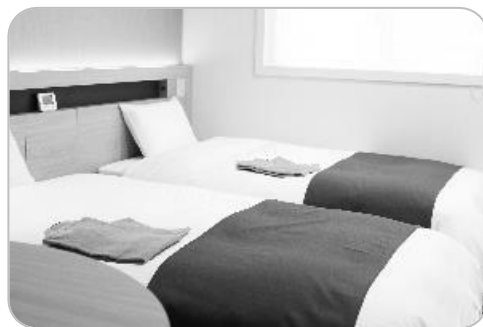
中核会社（ケイティーエスの会社概要）

商号	株式会社ケイティーエス 英文社名：KTS Co., Ltd.	
設立	1981年2月27日	
代表者	代表取締役社長 水呉 公明	
資本金	9,800万円	
本社所在地	大分県杵築市山香町大字南畑5004番地100	
事業拠点	大分本社、東京支店、大阪支店、札幌営業所、岐阜営業所 宇佐工場（大分県）	
従業員数	112名(2021年6月末現在)	
事業内容	ホテル事業者向けのマルチメディアシステムの開発・運用・保守及び半導体の基板事業、製造装置事業	

中核会社（ケイティエスの事業内容）

ホテル事業者向けシステム開発・販売・保守

- 客室マルチメディアシステム「SiTV」
- リネンシステム
- 監視カメラ
- 施設混雑案内システム



レストラン混雑状況案内



リネンシステム



ホテル案内・多言語化機能



ミラーリング機能





【連絡先】 F I G株式会社 社長室
【住所】 大分県大分市東大道二丁目5番60号
【TEL】 097-576-8730

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報(forward-looking statements)」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

※「LINE」はLINE(株)、「QRコード」は(株)デンソーウェーブ、「OKICA」は沖縄ICカード(株)の登録商標です。